2026年11月20日
東日本高速道路株式会社

C3 東京外かく環状道路　中央ジャンクション南側 B ランプシールドトンネルについて

東日本高速道路株式会社 関東支社が建設する C3 東京外かく環状道路の中央ジャンクション南側 B ランプシールドトンネルでは、2026 年 10 月 1 日から可とうセグメント※の組立を実施しており、その間、掘進停止中の保全措置として、シールドマシンのカッターを定期的に回転させておりましたが、2026 年 10 月 8 日にカッターが回転できない状況となりました。

その後、チャンバー内の塑性流動性の低下を確認したため、鉱物系加泥材の注入や高圧水噴射によるチャンバー内の攪拌など、塑性流動性の改善に向けた作業を継続した結果、一定の改善が図られましたが、カッターの回転には至っておらず、引き続き、塑性流動性の改善に向けた取り組みを進めてまいります。

なお、実施している作業は、トンネル坑内からチャンバー内で行っているものであり、掘進停止中においてもチャンバー内圧力をリアルタイムで管理するとともに、地表面の状況についても継続して確認しており、地表面の安全性を損なう事象ではないことを有識者に確認しております。

掘進再開の見込みが立ちましたら、あらためてお知らせいたします。

※地震時の変位をゴムの弾力性で吸収するセグメント

＜シールドマシン停止位置＞

